

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成22年7月8日(2010.7.8)

【公表番号】特表2009-538657(P2009-538657A)
【公表日】平成21年11月12日(2009.11.12)
【年通号数】公開・登録公報2009-045
【出願番号】特願2009-512622(P2009-512622)
【国際特許分類】

A 6 1 C 7/22 (2006.01)

【F I】

A 6 1 C 7/00 E

【手続補正書】
【提出日】平成22年5月20日(2010.5.20)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

患者の歯にブラケットを固着するパッド(3)、矯正用ワイヤ(9)を受け入れるスロット(7)を有するブラケット本体(5)、並びに、前記ワイヤ(9)を案内するワイヤガイド面(11F)を有し、前記ワイヤ(9)をワイヤガイド(11)に挿入する横方向挿入区域(13)に割り当てられたチャネル状のワイヤガイド(11)を有するブラケット(1)であって、前記挿入区域(13)が、前記ワイヤ(9)の長手方向で、そこを介して前記ワイヤ(9)を弾性的に変形された状態で前記ワイヤガイド(11)に挿入することができる湾曲区画(13A)を有し、それによって前記ワイヤ(9)が、直線状態に形状が戻ると前記ワイヤガイド(11)内で係止され、前記ワイヤガイド面(11F)が前記ワイヤ(9)を円形状に取り囲み、それによって前記ワイヤ(9)が、前記ワイヤガイド面(11F)によって前記ワイヤガイド(11)内で長手方向に置換可能な形で保持され、前記ワイヤガイド(11)から横方向に逸脱しないように固定されることを特徴とする、ブラケット(1)。